

平成 26 年 10 月 15 日 開会
平成 26 年 10 月 15 日 閉会
(臨時第 8 回)

大山町議会議録

(副本)

大山町議会

大山町告示第 138 号

平成 26 年第 8 回大山町議会臨時会を次のとおり招集する

平成 26 年 10 月 10 日

大山町長 森田 増範

- 1 日 時 平成 26 年 10 月 15 日（水） 午後 3 時
- 2 場 所 大山町役場議場
- 3 付議事件 1) 議案第 120 号 物品購入契約の締結について
(IP 無線システム機器)
- 2) 議案第 121 号 平成 26 年度大山町一般会計補正予算（第 5 号）
- 3) 議案第 122 号 平成 26 年度大山町公共下水道事業特別会計補正
予算（第 2 号）

○開会日に応招した議員

加 藤 紀 之	大 原 広 巳
大 杖 正 彦	圓 岡 伸 夫
遠 藤 幸 子	米 本 隆 記
大 森 正 治	杉 谷 洋 一
野 口 昌 作	近 藤 大 介
西 尾 寿 博	吉 原 美 智 恵
岩 井 美 保 子	岡 田 聡
西 山 富 三 郎	野 口 俊 明

○応招しなかった議員

なし

第 8 回 大 山 町 議 会 臨 時 会 議 録

平成 26 年 10 月 15 日（水曜日）

議 事 日 程

平成 26 年 10 月 15 日 午後 3 時 開会

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 120 号 物品購入契約の締結について（IP 無線システム機器）

日程第 4 議案第 121 号 平成 26 年度大山町一般会計補正予算（第 5 号）

日程第 5 議案第 122 号 平成 26 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（16 名）

1 番 加 藤 紀 之	2 番 大 原 広 巳
3 番 大 杖 正 彦	4 番 遠 藤 幸 子
5 番 圓 岡 伸 夫	6 番 米 本 隆 記
7 番 大 森 正 治	8 番 杉 谷 洋 一
9 番 野 口 昌 作	10 番 近 藤 大 介
11 番 西 尾 寿 博	12 番 吉 原 美 智 恵
13 番 岩 井 美 保 子	14 番 岡 田 聰
15 番 西 山 富 三 郎	16 番 野 口 俊 明

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 …………… 小 谷 正 寿 書記 …………… 提 嶋 護 大

説明のため出席した者の職氏名

町長 ……………森 田 増 範
副町長 ……………小 西 正 記
総務課長 ……………酒 嶋 宏 企画情報課長 …………… 戸 野 隆 弘
税務課長 ……………野 間 一 成 幼児教育課長 …………… 林 原 幸 雄
人権推進課長……………松 田 博 明 観光商工課長 …………… 福 留 弘 明
水道課長 ……………白 石 貴 和

午後 3 時 開会

○局長（小谷 正寿君） 互礼を行います。一同起立。礼。着席。

開会・開議・議事日程

○議長（野口 俊明君） これから第 8 回臨時会を開会いたしますが、開会前に皆さんにお知らせいたします。

皆さんご承知のとおり、大山町は旧中山町の時代からアメリカ合衆国カリフォルニア州のテメキュラ市と姉妹都市提携を結んで、交流を続けています。今年は交流 20 周年の記念の年で、その式典に参加のため、先ほどテメキュラ市の来訪団の皆さんが大山町に到着されました。議会の様子を見学したいということで、現在、傍聴席に来ておられます。本会議終了後に、みなさんを紹介したいと思いますので、よろしくお願ひします。

ただいまの出席議員は 16 人です。定足数に達しておりますので、平成 26 年第 8 回大山町議会臨時会を開会いたします。これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程第 1 会議録署名議員の指名について

○議長（野口 俊明君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定によって、14 番 岡田 聰君、15 番 西山 富三郎君を指名いたします。

日程第 2 会期の決定について

○議長（野口 俊明君） 日程第 2、会期の決定についてを議題とします。お諮りします。

本臨時会の会期は、本日、1 日限りとしたいと思ひます。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（野口 俊明君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日 1 日限りと決定しました。

日程第 3 議案第 120 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 3、議案第 120 号 物品購入契約の締結について（I P 無線システム機器）を議題にします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田 増範君。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） ただいまご上程いただきました議案第 120 号 物品購入契約の締結につきまして、I P 無線システム機器の提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、物品購入契約を締結することについて、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、本議会の議決を求めるものでございます。

この度購入する I P 無線システム機器は、大山町消防団の無線機器を更新するものでございまして、10 月 8 日に 5 業者を指名し、競争入札を実施した結果、税込み金額で 797 万 400 円で、西伯郡日吉津村日吉津 45 番地 3、株式会社タイヨー通信代表取締役安達清が落札をし、10 月 10 日付けで物品購入仮契約を締結いたしましたところでございます。

なお、納入期限は平成 27 年 2 月 20 日といたしているところであります。

以上で、議案第 120 号の提案理由の説明を終わります。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから、質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 議長、4 番。

○議長（野口 俊明君） 4 番、圓岡伸夫君。

○議員（4 番 圓岡 伸夫君） 納入が 27 年の 2 月 20 日という報告がありましたけれども、ここまですかる理由というのをお聞きしたいと思います。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当よりお答えをさせていただきます。

○総務課長（酒嶋 宏君） 議長、総務課長。

○議長（野口 俊明君） 酒嶋総務課長

○総務課長（酒嶋 宏君） 機器の調整等もございまして、今、十分期間をとって、こういう設定にさせていただいております。

○議員（9 番 野口 昌作君） 議長、9 番。

○議長（野口 俊明君） 9 番、野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） この契約で、子機って言いますか、親機って言うですか、

そういう機器、何機っていいですか、そういう数字をちょっとお聞かせいただきたいです。

○総務課長（酒嶋 宏君） 議長、総務課長。

○議長（野口 俊明君） 酒嶋総務課長。

○総務課長（酒嶋 宏君） 親機といいますか制御装置が1式、1台ですね、それから、携帯用のものが40台という形になっております。以前も説明しておりますけども、今までは分団ごとでやりとりしておりますが、今回の機械は、全分団、旧町のものもやりとりができるというような仕組みになっております。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

○議員（6番 米本 隆記君） 議長、6番。

○議長（野口 俊明君） 6番、米本隆記君。

○議員（6番 米本 隆記君） 指名競争入札が無事済んだということですので、安堵はしておりますが、実は7月議会でも問題になったことがあります。と、言いますのは、この指名した業者がこの通信機器を直せるのかどうなのか。もし直せないのであれば町内業者でも指名に参加できるはずであります。その辺はどうだったのでしょうか。その辺につきまして詳しくお尋ねしたいと思います。

○総務課長（酒嶋 宏君） 議長、総務課長。

○議長（野口 俊明君） 酒嶋総務課長。

○総務課長（酒嶋 宏君） 限定された機器でありますので、こういう機器に対する指名願いが町内のほうから出ておりませんので、取り扱える業者で指名願いを出している業者という形で選定しております。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。まず原案に反対者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 次に原案に賛成者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから、議案第120号を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。

したがって、議案第120号は、原案のとおり可決されました。

日程第 4 議案第 121 号

○議長（野口 俊明君） 日程第 4、議案第 121 号 平成 26 年度大山町一般会計補正予算(第 5 号)を議題にします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田 増範君。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 121 号、平成 26 年度大山町一般会計補正予算（第 5 号）につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、公共下水道施設の緊急修繕に伴い、公共下水道事業特別会計への繰り出しをする必要が生じたこと等により、歳入歳出予算の過不足を調整するため、本議会の議決を求めるものでございます。

この補正予算第 5 号は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ 302 万 6,000 円を追加をし、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 102 億 3,509 万 9,000 円とするものであります。

次に、第 1 表を歳入から各款をおってご説明を申し上げます。

第 35 款地方交付税は 302 万 6,000 円を追加いたしております。

次に歳出につきまして、ご説明を申し上げます。

第 15 款民生費は 22 万 4,000 円の追加で、第 5 項社会福祉費の同和対策施設費で人権交流センターの手数料の追加を計上いたしております。第 35 款商工費は 81 万 6,000 の追加で、主なものは第 5 項商工費の観光費で着ぐるみ購入 75 万 6,000 円の追加を計上いたしております。第 40 款土木費は 180 万 4,000 円の追加で、第 30 項下水道費の公共下水道費で公共下水道事業特別会計への繰出金を計上いたしているところであります。

第 45 款消防費は 18 万 2,000 円の追加で、第 5 項消防費の非常備消防費で消防防災活動車 1 台の車無料交付にかかる手数料等を計上いたしているところであります。

以上で、議案第 121 号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願い申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから、質疑を行います。質疑はありますか。

○議員(8 番 杉谷 洋一君) 議長、8 番。

○議長（野口 俊明君） 8 番 杉谷洋一君。

○議員(8 番 杉谷 洋一君) ここに商工費、観光費のなかで、地域おこし協力隊の活用事業委託料が 120 万減になっておりますけど、これはどんな事業が減になったかご答弁お願いいたします。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 補正予算につきまして、担当よりそれぞれ答えさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。

- 議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。ただいまのお尋ねでございますが、9月議会で合計200万円の委託料の議決をいただいたところではありますが、これには、協力隊員の人件費も含めてすべてを委託といった考え方で計上させていただいております。その後、国、総務省からの指導によりまして、人件費については、直営で行う方が望ましいということでございましたので、今回人件費部分を委託料から外して、それぞれの科目で計上をお願いするものでございます。以上です。
- 議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。
- 議員（1番 加藤 紀之君） 議長、1番。
- 議長（野口 俊明君） 1番、加藤紀之君。
- 議員（1番 加藤 紀之君） スキー場サービスセンター国有地借り上げ料ですけど、これは新たに土地を借りられるということでしょうか。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。
- 議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。ただいまのお尋ねでございますが、用地を新たに借り上げるということではございませんで、昨年見込んでおりました貸付料がこの度決定通知がまいりましたら、5万円分、今回補正をお願いしている分だけ、高額な貸付料の決定がなされたということに伴います補正のお願いでございます。以上です。
- 議員（1番 加藤 紀之君） 議長、1番。
- 議長（野口 俊明君） 1番、加藤紀之君。
- 議員（1番 加藤 紀之君） 賃借料を後から決めるという、後から決まるということでしょうか。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。
- 議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。
- 観光商工課長（福留 弘明君） お答えいたします。その前に先ほど5万円とどうも申し上げたようですが、6万円の補正のお願いでございます。貸付期間によりまして、スタートいつからいつまでの関係でそれに合わせて賃料の決定が、この場合の契約ですと3年に1回まいるということになります。以上です。
- 議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。
- 議員（9番 野口 昌作君） 議長、9番。
- 議長（野口 俊明君） 9番 野口昌作君。
- 議員（9番 野口 昌作君） 同和対策施設費で、役務費が22万4,000円、これ委託料というのですか、そういうような形で出されるのが普通でないかなと思ったりしますが、役務費ということで出される理由をちょっとお伺いいたします。

それから、むきばんだの方にですね、着ぐるみを購入されるということでございますが、これを購入して、今以上に効果というか宣伝効果をどういうぐあいに見込んでおられるかということをお伺いいたします。

○人権推進課長（松田 博明君） 議長、人権推進課長。

○議長（野口 俊明君） 松田人権推進課長。

○人権推進課長（松田 博明君） ただいまのご質問にお答えいたします。今回の補正予算につきまして、役務費ではなく、委託料ではないかということではありますが、今回の補正の内容につきましては、今年度センターで行います下水道接続工事に伴う、浄化槽の汚泥の抜き取りなり清掃、消毒という業務になります。通常の点検委託であれば当然委託料でありますけれども、単発的な処理になるということで、役務費で計上、予算要求をさせていただきました。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。

○観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。むきばんだの着ぐるみでございますが、これまでも5年程度になります。各イベントはじめといたしまして日本全国あちこちで大山町のPRに一役買ってくれたものでございます。老朽化をしたということもございまして、全国的に着ぐるみブームと申しますか、着ぐるみに対する興味はいまだ衰えることがございません。こうしたグッズを使うことによって、本町の知名度あるいは本町に対する興味度が上がっていくべく、これからもこの着ぐるみを活用していきたいというふうに考えております。以上です。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

○議員（15番 西山 富三郎君） 議長、15番。

○議長（野口 俊明君） 15番 西山富三郎君。

○議員（15番 西山 富三郎君） 先ほど杉谷議員が質問いたしました4ページの商工費ですが、委託料の120万円を共済費の20万に賃金の100万に組み替えているというような見方でよろしいですか。委託料がなくなりまして、活用事業になっております。この辺を少し説明してください。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長 観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。

○観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。組み替え内容につきましては議員お見込みのとおりでございます。予算書の表記の問題でございますけれども、200万円計上してございました委託料から120万円減額をいたしまして、それを地域おこし協力隊活用事業という予算組み上の文言と申しますか、表現によりまして、賃金と共済費に分割をしたうえで計上をお願いするといったものでございます。よろしく申し上げます。

○議員（15番 西山 富三郎君） 議長、15番。

- 議長（野口 俊明君） 西山富三郎君。
- 15番（西山 富三郎君） 賃金が100万円の中には、残業代も含まれていますか。どのような組み立てになりますか。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。
- 議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。
- 観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。半年分の賃金総額で100万円ということで、これを月割りに単純にしているわけでございませんで、議員ご指摘のいわゆる時間外勤務手当に相当する部分も若干見込んだうえでの合計100万円というふうにご理解たまわれればと思います。以上です。
- 議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。
- 議員（3番 大杖 正彦君） 議長、3番。
- 議長（野口 俊明君） 3番 大杖正彦君。
- 議員（3番 大杖 正彦君） 消防防災事業活動車手数料なのですが、日本消防協会から消防防災活動車が1台寄付されると、無料交付されると、非常に喜ばしいことですが、これは、町内3分団の中のどこからか要望があったのか。この交付される車両の種類というか機種といいますか、それについてご説明をお願いします。
- 総務課長（酒嶋 宏君） 議長、総務課長。
- 議長（野口 俊明君） 酒嶋総務課長。
- 総務課長（酒嶋 宏君） 日本消防協会の方に、毎年こういうものを全国に配っておりまして、毎年要望している中で、今回大山町が当たったということです。これにつきましては、管理は町の方で行うという形を考えております。それから車種ですけれどもスバルのフォレスターという車を、四輪駆動車をいただくということになっております。以上です。
- 議長（野口 俊明君） いいですか。他に質疑ありませんか。
- 議員（12番 吉原 美智恵君） 議長、12番。
- 議長（野口 俊明君） 12番 吉原美智恵君。
- 議員（12番 吉原 美智恵君） 人権交流センターの水道接続工事ですけれども、いろいろな方が現在使われていると思います。使用状況をどんな方々が使われているか、お聞きしたいと思います。
- 人権推進課長（松田 博明君） 議長、人権推進課長。
- 議長（野口 俊明君） 松田人権推進課長。
- 人権推進課長（松田 博明君） センターの利用状況ということでございます。具体的に数字は手元に持っておりませんので、大まかな団体ということで。センターでは各種交流事業等含めていろいろ使っております。あと学習事業もあります。小学校、中学校、小学生、中学生での利用、あるいは一般ですと、具体的には、書道教室とか生け花、料

理教室、空手、あとスポット的に各種団体が使っていただいて、非常に多くの方に利用していただいているところであります。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 議長、4番。

○議長（野口 俊明君） 4番 圓岡伸夫君。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 着ぐるみ購入についてです。新たに1体購入されるというんですけど、今現在何体あるかお聞きしたいと思います。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。

○観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。むきぱんだの着ぐるみでございますが、古いものが2体、新しいものが1体、合計3体でございます。以上です。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） 議長、4番。

○議長（野口 俊明君） 圓岡伸夫君。

○議員（4番 圓岡 伸夫君） マスコミ報道で、たしか群馬のぐんまちゃんだったと思いますが、イベント会場に行く着ぐるみによって、動きが統一されていない、おかしいんじゃないかということで、動きを統一しようということだそうですね。この間テレビでもそういう報道がありましたけども。大山町で同時にそういうことがないだろうと思いますけども、現在そのあたりについてどういう取り組みをされているのかお聞きしたいと思います。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。

○観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。現在むきぱんだの動作等につきましては、特に標準的な動きとかそういったものは取り組んでおりません。幸いと言いますか、このむきぱんだ、動きが非常に不自由でございまして、誰が着ましても同じような動きが自動的にできてしまうというようなこともございます。それがユーモラスということであっているんじゃないかというふうに思っておりますので、ご理解たまわれればと思います。以上です。

○議長（野口 俊明君） 他に。

○議員（6番 米本 隆記君） 議長、6番。

○議長（野口 俊明君） 6番、米本隆記君。

○議員（6番 米本 隆記君） ちょっと確認、お聞きしたいんですけど、むきぱんだの新しいものが1体と古いものが2体ということなんですけども、実は熊本のキャラクターのくまもんですか、これがあちこちに出没してということがテレビでも報道されたことがありました。3体もあれば、今3体あって4体目が作れるということになると、古いのがあってもなかなか利用しにくいんですけど、どうにかして、クリーニングなんな

りしてされるのかどうなのか。そういった利用方法、または、4 体も管理される、維持されるということになってくると置き場所等もかかると思いますので、その辺はどうされるのかお聞きしたいと思います。

○観光商工課長（福留 弘明君） 議長、観光商工課長。

○議長（野口 俊明君） 福留観光商工課長。

○観光商工課長（福留 弘明君） 失礼いたします。むきぱんだでございますが、古いものが2体ございます。かなり汚れ、シミ等、あとへこみ、傷ございまして、実はできるだけ屋内、近くで子どもたちが見るような場合については、新しいものから出動させるといったようなことで、極力古いものは出さないようにしております。また、内部構造的にもかなり傷んでおりまして、操作にもかなり負担が大きくなっているといった現状もございますので、この古いものにつきましては、今後はだんだん予備機的な扱いということになっていくのではないかなというふうに思っています。

併せまして、保管場所等ですが、幸い大山支所にはまだかなりスペースがございますものですから、この大山支所を保管場所にすることで、当分の間保管場所に困ることはないというふうに見込んでおります。以上です。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。まず原案に反対者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 次に原案に賛成者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから、議案第121号を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。

したがって、議案第121号は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第122号

○議長（野口 俊明君） 日程第5、議案第122号 平成26年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）を議題にします。

提案理由の説明を求めます。町長 森田 増範君。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 議案第 122 号 平成 26 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

本案の補正の内容といたしましては、歳入は、他会計繰入金の増額、歳出は、事業費の増額であります。規定の歳入歳出予算の総額から、それぞれ 180 万 4,000 円を増額をし、歳入歳出それぞれ 4 億 409 万 2,000 円とするものであります。

補正の内容につきまして、歳入からご説明を申し上げます。

第 20 款繰入金 180 万 4,000 円を増額は、事業費の増額によるものでございまして、一般会計からの繰入金であります。

次に歳出につきましてご説明を申し上げます。

第 5 款事業費第 10 項公共下水道事業費 180 万 4,000 円を増額は、施設修繕料として、名和浄化センター、逢坂浄化センターの高圧区分開閉器の修繕のための増額であります。

以上で、議案第 122 号の提案理由の説明を終わります。よろしくご説明申し上げます。

○議長（野口 俊明君） これから、質疑を行います。質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議員（9 番 野口 昌作君） はい。

○議長（野口 俊明君） 9 番、野口昌作君。

○議員（9 番 野口 昌作君） 処理区の修繕料が出ておりますが、これは当初予算の頃にはつかめなかった修繕なのかということをお伺いいたします。

○町長（森田 増範君） 議長。

○議長（野口 俊明君） 森田町長。

○町長（森田 増範君） 担当よりお答えを申し上げます。

○水道課長（白石 貴和君） 議長、水道課長。

○議長（野口 俊明君） 白石水道課長。

○水道課長（白石 貴和君） 失礼いたします。野口議員からの質問でありますけれども、当初の予算の時にはつかめておりません。この高圧区分開閉器でありますけれども、中国電気保安協会のほうが各施設の点検に回っております。その時に逢坂浄化センターと名和浄化センターとの開閉器を見た時に、ここは錆びておるといふこととか、それと塩害があつて、ケーブルのほうはかなり傷んでいるとかという報告を受けまして、この度の臨時議会に補正予算の提案をさせていただいたものであります。

○議長（野口 俊明君） 他に質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。まず原案に反対者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 次に原案に賛成者の発言を許します。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（野口 俊明君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから、議案第 122 号を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（野口 俊明君） 起立多数です。

したがって、議案第 122 号は、原案のとおり可決されました。

閉会宣告

○議長（野口 俊明君） これで、本臨時会の会議に付議された事件は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成 26 年第 8 回大山町議会臨時会を閉会します。

○局長（小谷 正寿君） 互礼を行います。一同起立。礼。

午後 3 時 30 分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する

議 長 野口 俊明

署名議員 岡田 聰

署名議員 西山 富三郎